

# 第2期若桜町総合戦略<<評価シート>>

令和6年10月1日公表

【計画期間】 令和3年度～令和7年度

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況						6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針)及び事業の推進方法(方針))	
	項目		策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)			R3年度		R4年度		R5年度				
							実績	達成率	実績	達成率	実績	達成率			
I すべての人にやさしいまちづくり	数値目標	出生数<<年実績>>		12人	15人	5	町民課	2人	-333.3%	11人	-33.3%	6人	-200.0%	■出生数は年により増減が大きいため、出生後の定住状況の確認が必要	■産後ケア事業、産後ヘルパー事業 ①R3:205千円、R4:205千円、R5:517千円 ②R3:12千円、R4:118千円、R5:6千円 ③産後ケア(生後6か月までの母と児がデイケア、ショートステイを利用) 産後ヘルパー(生後1か月までの間ヘルパーによる家事援助育児補助を利用) ④引き続き事業の周知をし、利用促進を図る
		合計特殊出生率<<年実績>>		1.25	1.65	5	町民課	0.18	-267.5%	1.68	達成	0.66	-147.5%	■出生数と同様に年による増減が大きいため、今後も確認が必要	■かがやけ未来!子ども・子育て応援祝金事業 ①R3:0千円、R4:0千円、R5:4,200千円 ②R3:0千円、R4:0千円、R5:2,350千円 ③【出産祝金】第1子及び第2子:100,000円、第3子以降:200,000円 【子育て応援祝金】児童1人につき50,000円 ④特になし
		社会増減数(転入者数-転出者数)<<年度実績>>		-24人	-12人	5	町民課	-49人	-208.3%	-40人	-133.3%	-10人	達成	■担当課のみでの分析は困難。全体の事業効果を含めた分析が必要	■若桜町大学等奨学金の返還支援 ①R3:360千円、R4:360千円、R5:360千円 ②R3:180千円、R4:66千円、R5:30千円 ③返還支援助成対象者2名 ④制度の周知 ■若桜町住宅支援補助等 ①R3:5,800千円、R4:22,800千円、R5:24,300千円 ②R3:1,650千円、R4:2,000千円、R5:13,580千円 ③新築・住宅取得・リターン改修補助等 ④新町の宅地造成の時期に合わせて予算の増額を検討する必要あり
		移住者数<<累計>>		35人	200人	5	企画政策課	2人	1.0%	7人	3.5%	27人	13.5%	■新型コロナ禍で地方移住の関心が高まり相談数は伸びたものの、対面相談が難しく、移住に繋がらないケースが多かった	■空き家再生事業補助金・空き家活用流通促進事業補助金(住宅での活用) ①R3:5,800千円、R4:7,300千円、R5:4,000千円 ②R3:1,650千円、R4:900千円、R5:1,336千円 ③空き家の活用のための改修費等を補助 ④利活用可能な空き家の掘り出し、空き家バンク登録の促進、登録住宅の周知・広報等を行っていく ■若桜町住宅支援補助等 ①R3:5,800千円、R4:22,800千円、R5:24,300千円 ②R3:1,650千円、R4:2,000千円、R5:13,580千円 ③新築・住宅取得・リターン改修補助等 ④新町の宅地造成の時期に合わせて予算の増額を検討する必要あり
重点施策	(1)子育て環境の整備	わかさ子ども園待機児童数		0人	0人	5	こども園	0人	達成	0人	達成	0人	達成	■現状、入園希望者に対して受入可能な体制にある(スペース、人員) ■裏を返せば少子化ともいえる	■いきいきわかさっ子サポート事業 ①歳出予算なし ②R3:5,346千円、R4:3,446千円、R5:2,705千円(副食費・保育料減免額) ③副食費・保育料減免を実施 ④他町においても保育料が減免されており、若桜町の独自色が薄れてきている。今後は他町と差別化を図った事業展開の検討が必要 ■子育て支援センター事業 ①R3:6,595千円、R4:6,521千円、R5:2,656千円 ②R3:2,707千円、R4:3,111千円、R5:2,205千円 ③R5年度から講演会等開催している ④早めの利用を呼び掛け、低年齢でも参加しやすい内容にしていきたい
		若桜学園児童・生徒数		130人	135人	5	教育委員会事務局	122人	-160.0%	113人	-340.0%	106人	-480.0%	■出生減に加え、進学のため進路を町外に希望する児童生徒が出始めている	■英語検定受検費の助成 ①R3:300千円、R4:300千円、R5:284千円 ②R3:185千円、R4:117千円、R5:58千円 ③英検受検の推奨と実施 ④制度の周知と英検に向けた指導の在り方の検討 ■ICT活用による分かりやすい授業の工夫 ①R3:3,689千円、R4:3,801千円、R5:2,852千円 ②R3:633千円、R4:2,852千円、R5:2,851千円 ③ICT支援員の配置。機器・インターネット環境の整備の実施・更新 ④タブレット更新、デジタル教科書更新時におけるニーズ把握 ■給食費の助成 ①R3:3,671千円、R4:7,006千円、R5:6,507千円 ②R3:3,194千円、R4:6,094千円、R5:5,531千円 ③学校給食費の無償化により、保護者の経済的負担を軽減する ④制度の継続
		わかさ子ども園卒園後、若桜学園に入学した児童の割合		87.5%	100%	5	教育委員会事務局	100.0%	達成	78.6%	-71.2%	100人	達成	■こども園在籍者は全て進学。また町内在住者で町外の保育園に通っていた方も学園に通うこととなり、1名増加した。	■年間交流計画に添って交流事業・保育体験(学園教員) ①歳出予算なし ②歳出予算なし ③園児の育ちや学びの姿を学校教育につなげるための連絡会、交流会、合同研修会の実施 ④こども園での学びを学園での学習につなげていくため続ける ■一貫教育協議会 ①R3:60千円、R4:60千円、R5:60千円 ②R3:60千円、R4:60千円、R5:60千円 ③各推進部会を設けて実施 ④より幅の広い交流の推進

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況						6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針)及び事業の推進方法(方針))
	項目		策定時(R1年度)	目標(R7年度)			R3年度		R4年度		R5年度			
							実績	達成率	実績	達成率	実績	達成率		
I すべての人にやさしいまちづくり	重点施策	(2)生活基盤の充実	飲食店・食料品販売店新規開業数<<累計>>	3件	5件	7	経済産業課	0件	0.0%	0件	0.0%	2件	40.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■創業支援補助金の活用 ①R3:1,000千円、R4:1,000千円、R5:3,000千円 ②R3:1,000千円、R4:1,000千円、R5:3,000千円 ③対象者へ補助金を交付 ④創業者は確実に増えてきており、引き続き事業の周知を図り、創業支援の促進を図る</li> <li>■コロナ禍が明け、新たな町内業者ができるなど次第に新規開業が増えてきている状況にある</li> </ul>
		(3)福祉の向上	特定健診受診率(国保)	49.9%	65%	7	福祉保健課	48.4%	-9.9%	50.7%	5.3%	47.9%	-13.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■特定健診、各種がん検診、肝臓超音波検診、骨粗しょう症予防健診 ①R3:20,174千円、R4:16,553千円、R5:25,522千円 ②R3:16,958千円、R4:13,916千円、R5:18,806千円 ③健診自己負担額の軽減を図り、集団と個別検診を選択して受けるような体制を整えている。精密検査が必要な場合は保健師が対面で結果説明し、受診勧奨をしている</li> <li>④受診者が伸び悩んでいるため、医療機関との連携を強化、また、広く町民に情報提供して受診者を増やす</li> </ul>
			健康診査受診率(後期高齢)	58.2%	75%	7	福祉保健課	57.0%	-7.1%	56.4%	-10.7%	66.7%	50.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現状数値の把握方法と実績数値の把握方法が異なっており現状より減少していることも一因と考えられる</li> </ul>
		(4)地域防災力の向上	自主防災組織率	80.0%	100%	8	総務課	85.7%	28.5%	85.6%	28.0%	85.3%	26.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■人口減少に伴い、町内世帯数(分母)が減り、相対的に結成組織世帯数(分子)も減少しているため達成率の低下につながっている</li> <li>■未結成10集落のうち、20世帯以上の2集落は結成をR6年度までに完了して、20世帯以下の8集落に対しては、既結成組織と合同又は近隣の未結成組織同士合同で結成等、方策を提案する</li> </ul>
			地区防災計画策定数<<累計>>	2地区	5地区	8	総務課	0地区	0.0%	0地区	0.0%	0地区	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地区防災計画づくりの取組 ①歳出予算なし ②歳出予算なし ③計画策定研修会への参加 ④他の市町村との情報交換、取組みを参考に策定率の向上を図る</li> <li>■過去の災害経験を基に、避難行動のタイミングを検証し住民主体の防災計画の策定につなげる ①歳出予算なし ②歳出予算なし ③上町・中町・西町がwebワークショップ・まち歩き実施 ④町の避難情報の発表ほか、独自の避難行動開始を定める</li> </ul>
		(5)移住・定住の推進	移住・定住活用空き家登録数<<累計>>	6件	15件	9	企画政策課	9件	60.0%	19件	達成	15件	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■R3年度に実施した空き家実態調査をもとに所有者への働きかけ等を行った結果、目標を上回る数の登録となった</li> </ul>
			若者向け住宅の整備(新築・空き家活用・整備補助)<<累計>>	0世帯分	15世帯分	9	企画政策課 地域整備課	0世帯分	0.0%	0世帯分	0.0%	0世帯分	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■若者地域定着促進事業補助金 ①R3:5,000千円、R4:5,000千円、R5:0千円 ②R3:0千円、R4:0千円、R5:0千円 ③空き家等を活用したシェアハウス・ゲストハウス等の整備・改修費の補助 ④R2年度に1件の申請があったが、その後新たな申請はない。転用可能な物件の確保等に努めていく</li> <li>■若桜地区宅地造成事業 ①R3:0千円、R4:0千円、R5:6,578千円 ②R3:0千円、R4:0千円、R5:6,578千円 ③新町に宅地造成を行う ④特になし</li> </ul>
			移住・空き家活用関係補助金交付件数<<累計>>	2件	15件	9	企画政策課	4件	26.7%	12件	80.0%	22件	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■R4年度に住宅支援補助金を創設し、申請件数が増加</li> </ul>
			移住相談件数<<累計>>	145件	750件	9	企画政策課	217件	28.9%	636件	84.8%	1,291件	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルスで地方移住の関心が高まり、オンライン等での相談も普及したため件数が増加</li> <li>■移住定住ホームページの運営・SNS等での情報発信 ①歳出予算なし ②歳出予算なし ③移住定住や空き家等の情報をホームページ・SNSにより周知 ④R4年度より町公式ホームページとSNS(facebook・Twitter)で情報発信を実施中。空き家動画や、他団体とのコラボ企画も実施</li> <li>■移住相談会への出展 ①R3:53千円、R4:291千円、R5:166千円 ②R3:50千円、R4:105千円、R5:0千円 ③麒麟のまち移住相談会 ④東京・大阪の相談会(各1回)麒麟の町で出展する</li> </ul>

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況						6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 ①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針)及び事業の推進方法(方針)	
	項目		策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)			R3年度		R4年度		R5年度				
							実績	達成率	実績	達成率	実績	達成率			
II 地域資源を活かしたまちづくり	数値目標	観光入込客数		267,674人	300,000人	11	経済産業課	261,330人	-19.6%	280,666人	40.2%	264,895人	-8.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■観光協会事業への補助金確保 ①R3:15,950千円、R4:14,302千円、R5:15,120千円 ②R3:15,860千円、R4:13,611千円、R5:15,120千円 ③観光協会の運営補助 ④町の観光施策実施に向け、同協会との連携を密にした事業を進める</li> <li>■鬼っこまつり・清流まつり・納涼花火大会の実施 ①R3:199千円、R4:1,271千円、R5:4,210千円 ②R3:199千円、R4:1,271千円、R5:3,700千円 ③コロナ禍以前の規模で実施 ④町外からの集客や地域経済等の活性化につながる実施方法の検討</li> </ul>	
		町内宿泊施設延べ宿泊者数		13,318人	20,000人	11	経済産業課	4,658人	-129.6%	7,134人	-92.5%	8,906人	-66.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宿整備支援(創業支援補助金の活用) ①R3:1,000千円、R4:1,000千円、R5:3,000千円 ②R3:1,000千円、R4:1,000千円、R5:3,000千円 ③対象者へ補助金を交付 ④事業の周知を図り、宿内での創業支援が増えるよう取り組みを進める。伝建地区内の美装化のあり方について関係課と検討を進める</li> <li>■コンベンション開催助成 ①R3:750千円、R4:1,147千円、R5:1,600千円 ②R3:175千円、R4:783千円、R5:1,082千円 ③町外からの団体の町内施設での宿泊を支援 ④コロナ禍明けを契機に、事業周知により宿泊者の増加を目指す</li> </ul>	
	重点施策	(1)交流人口の増加	若桜鉄道イベント列車乗客数<<累計>>		0人	4,000人	11	企画政策課	544人	13.6%	1,078人	27.0%	1,711人	42.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■リピーター確保のための取組みが必要と思われる</li> <li>■観光列車を軸としたツアー造成、イベント列車の運行 ①R3:3,908千円、R4:3,258千円、R5:6,664千円 ②R3:2,240千円、R4:2,890千円、R5:千円 ③貸切列車にアテンダントが乗車し沿線観光案内を実施した ④町内観光施設と連携し、鉄道利用者への割引特典の設定や鉄道を中心とした町内周遊プランなどを検討する</li> </ul>
			若桜鉄道イベント列車運行収入<<累計>>		0千円	3,040千円	11	企画政策課	1,546千円	50.9%	3,298千円	達成	4,943千円	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■リピーター確保のための取組みが必要と思われる</li> </ul>
			若桜駅活性化イベント集客数<<累計>>		0人	1,200人	11	企画政策課	0人	0.0%	0人	0.0%	410人	34.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■駅周辺で小規模イベントを年複数回開催 ①R3:700千円、R4:700千円、R5:700千円 ②R3:0千円、R4:0千円、R5:629千円 ③若桜駅周辺でのイベントを5回開催 ④引き続き、イベントを開催し、若桜駅の活性化と賑わい創出を図る</li> </ul>
			若桜鉄道と連携し、地場産品を活用した特産品として商品開発した販売売上額<<累計>>		0千円	3,500千円	11	企画政策課	0千円	0.0%	0千円	0.0%	0千円	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地場産品を活用した特産品の開発 ①R3:1,002千円、R4:2,091千円、R5:1,002千円 ②R3:0千円、R4:2,091千円、R5:807千円 ③若桜鉄道の更なる知名度及び認知度向上を図るため、販促用ノベルティ試作品(キャンディ)及びお土産試作品(ドリップコーヒー)を開発した ④試作品をもとにお土産品を製作し、営業外収入の確保に努める</li> </ul>
			通訳が可能なガイドの育成		0人	2人	11	経済産業課	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	50.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■東アジアを中心としたインバウンドが増えており、外国語対応できるガイドの養成を増やす必要がある</li> </ul>
			氷ノ山登山者数<<累計>>		3,616人	19,400人	11	経済産業課	4,357人	22.5%	8,164人	42.1%	11,333人	58.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■グリーンシーズンズグレンデ活用事業(Eバイク・グラススキーをメインとした集客事業) ①R3:2,000千円、R4:2,000千円、R5:0千円 ②R3:1,856千円、R4:1,932千円、R5:0千円 ③Eバイク・グラススキー等購入。グレンデの危険な場所を整地し芝を整備 ④購入したEバイク・グラススキーの維持管理。グリーンシーズンズ事業の周知・広報等を行う</li> <li>■星空を活用した事業展開・PR ①歳出予算なし ②歳出予算なし ③星空をPRするため、観光名刺(台紙)を作成。星空フォトコンテストの応募写真展の開催 ④氷ノ山の星空に係る事業の検討。R2年度実施の星空写真コンテストの作品、ポスターの活用</li> </ul>
			氷ノ山キャン場利用者数<<累計>>		4,935人	25,000人	11	経済産業課	3,057人	12.2%	6,428人	25.7%	9,137人	36.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍が明け、キャンプブームがひと段落したことが考えられる</li> <li>■SNS活用等による誘客・都市部での集客イベント等 ①R3:1,100千円、R4:1,350千円、R5:1,518千円 ②R3:828千円、R4:671千円、R5:418千円 ③雑誌広告作成・YouTube広告作成・ラジオCM等で誘客促進を実施 ④コロナ禍で実施できていなかった都市部での集客イベントの再開</li> </ul>
			(2)特産品の振興		飲食店・食料品販売店新規開業数<<累計>>【再掲】		3件	5件	12	経済産業課	0件	0.0%	0件	0.0%	2件

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況						6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 (①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針)及び事業の推進方法(方針))
	項目	策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)	R3年度			R4年度		R5年度					
				実績			達成率	実績	達成率	実績	達成率			
Ⅲ 豊かな緑のなかで営むこころづくり	起業・創業・継業者数(補助金交付件数)≪累計≫	3件	10件	14	経済産業課	1件	10.0%	3件	30.0%	7件	70.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍が明け、新たな町内業者ができるなど次第に新規開業が増えてきている状況にある</li> <li>■ワーケーション・サテライトオフィス等の補助事業周知               <ul style="list-style-type: none"> <li>①歳出予算なし</li> <li>②歳出予算なし</li> <li>③商工会と連携し相談等対応を行った</li> <li>④商工会と連携し、効果的な周知を図っていく</li> </ul> </li> </ul>		
	数値目標 農林業新規就業者数≪累計≫	1人	5人	14	経済産業課	3人	60.0%	4人	80.0%	5人	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域おこし協力隊員の受け入れ及び活動支援(農業・有害鳥獣)               <ul style="list-style-type: none"> <li>①R3:6,133千円、R4:11,045千円、R5:10,997千円</li> <li>②R3:6,051千円、R4:0千円、R5:0千円</li> <li>③募集するが、応募がない状態。農業大学などPR活動実施するも応募に繋がっていない</li> <li>④継続的な募集活動を実施し、地域の担い手確保に向けた手法の一つとして取り組む</li> </ul> </li> <li>■若桜町林業研究会育成事業費補助金、若桜町林業担い手奨学金支援助成金、鳥取県森林整備担い手育成総合対策事業費補助金               <ul style="list-style-type: none"> <li>①R3:998千円、R4:847千円、R5:880千円</li> <li>②R3:481千円、R4:487千円、R5:485千円</li> <li>③若桜町林業研究会への補助や林業事業者が雇用する労働者の社会保険料を補助するもの</li> <li>④林業の担い手育成や人材確保を推進するため、補助金による支援を継続する</li> </ul> </li> <li>■担い手、新規就農者の確保に関する取組み               <ul style="list-style-type: none"> <li>①R3:200千円、R4:1,200千円、R5:1,000千円</li> <li>②R3:200千円、R4:1,200千円、R5:1,000千円</li> <li>③R4.2月から親元就農支援事業実施(養豚業者)</li> <li>④農業研修生の受入、親元就農促進、集落営農組織の育成、退職就農者の確保・支援などに努める</li> </ul> </li> </ul>		
	木材搬出量	20,700m <sup>3</sup>	27,000m <sup>3</sup>	14	経済産業課	19,500m <sup>3</sup>	-19.0%	17,400m <sup>3</sup>	-52.4%	17,400m <sup>3</sup>	-52.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■若桜町間伐材搬出促進事業費補助金               <ul style="list-style-type: none"> <li>①R3:26,000千円、R4:22,700千円、R5:21,050千円</li> <li>②R3:14,155千円、R4:12,853千円、R5:10,455千円</li> <li>③間伐材(若桜材)を町内製材所へ販売した者へ補助するもの</li> <li>④町内製材所への安定的な原木の供給を推進するため、補助金による支援を継続する</li> </ul> </li> <li>■若桜材需要拡大推進事業費補助金(若桜材仕分け)               <ul style="list-style-type: none"> <li>①R3:7,500千円、R4:7,500千円、R5:7,500千円</li> <li>②R3:2,980千円、R4:3,141千円、R5:2,826千円</li> <li>③若桜材の需要拡大等を目的に素材生産共同体が行う仕分けに係る費用を補助するもの</li> <li>④若桜材の需要拡大を促進するため、補助金による支援を継続する</li> </ul> </li> </ul>		

1. 基本目標	2. 数値目標・重要業績評価指標 (KPI)				3. ページ	4. 担当所属	5. 年度別達成状況						6. 分析	7. 関連する事業名・事業概要 ①予算額 ②決算額 ③具体的実施内容 ④今後の検討課題等と解決方法(方針)及び事業の推進方法(方針)
	項目		策定時 (R1年度)	目標 (R7年度)			R3年度		R4年度		R5年度			
							実績	達成率	実績	達成率	実績	達成率		
Ⅲ 豊かな緑のなかで営むこころづくり 重点施策	(1)就労支援	納税義務者数(所得割)	1,262人	1,312人	14	税務課	1,212人	-100.0%	1,188人	-148.0%	1,175人	-174.0%	<p>■若桜町商工会補助金の確保 ①R3:5,000千円、R4:5,000千円、R5:5,000千円 ②R3:5,000千円、R4:5,000千円、R5:5,000千円 ③商工会へ補助金を交付 ④商工会が企業に対し必要な支援ができるよう今後も予算の確保を図る</p> <p>■働く場所の維持並びに確保 ①歳出予算なし ②歳出予算なし ③各種支援や商工会と協力 ④商工会と連携しながら雇用の維持を図るための支援・取り組みを進める</p>	
	(2)産業の振興	農業関係事業者の新規雇用者数<累計>	0人	3人	15	経済産業課	3人	達成	4人	達成	5人	達成	<p>■地域おこし協力隊員の受け入れ及び活動支援(農業・有害鳥獣) ①R3:6,133千円、R4:11,045千円、R5:10,997千円 ②R3:6,051千円、R4:0千円、R5:0千円 ③募集するが、応募がない状態。農業大学などPR活動実施するも応募に繋がっていない ④継続的な募集活動を実施し、地域の担い手確保に向けた手法の一つとして取り組む</p> <p>■担い手、新規就農者の確保に関する取組み ①R3:200千円、R4:1,200千円、R5:1,000千円 ②R3:200千円、R4:1,200千円、R5:1,000千円 ③R4.2月から親元就農支援事業実施(養豚業者) ④農業研修生の受入、親元就農促進、集落営農組織の育成、退職就農者の確保・支援などに努める</p>	
		林業・木材関連人口の増加	0人	3人	15	経済産業課	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	<p>■若桜町林業研究会育成事業費補助金、若桜町林業担い手奨学金支援助成金、鳥取県森林整備担い手育成総合対策事業費補助金 ①R3:998千円、R4:847千円、R5:880千円 ②R3:481千円、R4:487千円、R5:485千円 ③若桜町林業研究会への補助や林業事業者が雇用する労働者の社会保険料を補助するもの ④林業の担い手育成や人材確保を推進するため、補助金による支援を継続する</p>	
		燃料用木材チップ生産量	3,597m <sup>3</sup>	8,000m <sup>3</sup>	15	経済産業課	8,400m <sup>3</sup>	達成	7,500m <sup>3</sup>	88.6%	7,500m <sup>3</sup>	88.6%	<p>■若桜町間伐材搬出促進事業費補助金 ①R3:26,000千円、R4:22,700千円、R5:21,050千円 ②R3:14,155千円、R4:12,853千円、R5:10,455千円 ③間伐材(若桜材)を町内製材所へ販売した者へ補助するもの ④町内製材所への安定的な原木の供給を推進するため、補助金による支援を継続する</p> <p>■策定時(R1年度)と比べ確実に生産量は増加してきている。今後もこの水準を維持していきたい</p> <p>■若桜材需要拡大推進事業費補助金(若桜材仕分け) ①R3:7,500千円、R4:7,500千円、R5:7,500千円 ②R3:2,980千円、R4:3,141千円、R5:2,826千円 ③若桜材の需要拡大等を目的に素材生産共同体が行う仕分けに係る費用を補助するもの ④若桜材の需要拡大を促進するため、補助金による支援を継続する</p>	